

## 令和5年度「全国学力・学習状況調査」結果について

4月に6年生を対象に全国学力・学習状況調査が実施され、その調査結果が千曲市報（11月号）で公表されました。本校でも調査結果を分析し、成果と課題を明らかにして、これからの学習指導に役立てていきます。成果と課題を保護者の皆様と共有していかれるよう、本校の全国学力・学習状況調査の結果についてご報告いたします。

※調査結果は学力の一部分で、学校における教育活動の一側面をとらえたものです。

### （1）教科に関する調査結果の概要（平均正答率と考察）

調査内容	学 習 指 導 要 領 の 領 域
国語に関する問題	○全国の平均を下回り、長野県の平均をやや下回りました。 ①「言葉の特徴や使い方に関する事項」多くの児童ができていますが課題があります。 ②「情報の扱い方に関する事項」③「話すこと・聞くこと」50%を上回っていますが課題があります。 ④「書くこと」40%を下回り課題があります。 ⑤「読むこと」多くの児童ができていますが課題があります。
算数に関する問題	○全国・長野県の平均と同程度でした。 ①「数と計算」多くの児童ができていますが課題があります。 ②「図形」50%を上回っていますが課題があります。 ③「変化と関係」多くの児童ができていますが課題があります。 ④「データの活用」50%を上回っていますが課題があります。

#### 【国語】

- ①「言葉の特徴や使い方に関する事項」では、送り仮名に注意して、漢字を文の中で正しく使うことについて大多数の児童ができていました。日常よく使われる敬語の理解に課題があるので、地域の方など周囲の大人に対して、日常的に適切な敬語を使えるよう指導していきます。
- ②「情報の扱い方に関する事項」では、情報と情報との関連付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことに課題があるので、資料や図表から読み取れること、その内容について考えられることを話し合ったり、記述したりする場を設定するとよいと考えられます。
- ③「話すこと・聞くこと」に関して、必要なことを質問し、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心をとらえることに課題があります。異なる意見を自分の考えに生かして考えをまとめることができるよう、「～という意見もあるが」「～という意見もあるけれど」等の表現を話し合いの中で使えるよう指導していきます。
- ④「書くこと」では、話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめることはよくできています。一方で図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題があります。さまざまな種類の資料や図表を用いた学習活動を設けるとよいと考えられます。
- ⑤「読むこと」では、目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約することについて、大多数の児童ができていました。文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることに課題があります。文章を理解できているか確認するだけでなく、文章に出てくる語や文を用いながら自分の考えを表現する指導をしていきます。

## 【算数】

- ①「数と計算」「変化と関係」では多くの児童ができていますが、割り算の筆算について図を基に各段階の商の意味を考えることに課題があります。計算の意味について図表を用いて説明する学習活動を設けるとよいと考えられます。
- ②「図形」「データの活用」では、図形の意味や性質、表から必要な数を読み取ることはできています。高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述することに課題があります。図形の性質を活用したさまざまな種類の問題を解いたり、図形の性質を用いて説明したりする学習活動を積み重ねて繰り返し指導します。

## 【全教科を通して】

- ①文章と図表を結び付け、必要な情報を読み取る力をつけていきます。
  - ・資料や図表から読み取れること、その内容について考えられることを話し合ったり、記述したりする場を多く設けます。また、たくさんの種類の資料や図表に触れる経験を積むようにします。
- ②自分の考えが伝わるように、分かったことや考えたことを整理して書く力をつけていきます。
  - ・自分の考えを整理し、一番伝えたいことは何かをはっきりさせてから書くようにしていきます。教科を限らずどの教科でも時間を設定し、書く経験を積むようにします。友達と話し合う場を設け、友達の考えを要約するような学習も取り入れていきます。

## (2) 生活習慣や学習環境等に関する調査結果の概要

- ・「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」「将来の夢や目標を持っていますか」「人の役に立つ人間になりたいですか」の項目について良好な結果が得られました。自己肯定感を高め、友達や先生、自分のよさに気づける学校を目指してきた成果だと思えます。
- ・「5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか」「学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか」の項目では、多くの児童がPC・タブレットなどのICT機器を活用し、そのよさに気づいている結果が得られました。学習にPC・タブレットなどのICT機器を活用する機会を多く取り入れてきた成果だと考えます。図表を課題と結び付けて考察したり自分の考えを表したりする学習活動とも関連付けて、今後も活用の幅をさらに広げていきたいと考えます。



## 越ちひろさんから、クリスマスプレゼント（ポストカード）を頂きました！

### 【越さんからのメッセージ】

屋代小学校のみなさん、先生方。150周年記念制作と式典・講演会では大変お世話になりました。みなさんの楽しそうに一生懸命絵を描く姿と作品に、とてもパワーをもらいました。

少し早いですが、クリスマスプレゼントとして、ポストカードをプレゼントさせていただきます。また、会える日を楽しみにしています！！

(サイン)Chihirokoshi



越さんのきれいな作品が描かれたポストカードを、一人に1枚ずつ頂きましたので、今日子どもたちに渡しました。また、越さんの作品集冊子「fraction」をサイン入りで1冊頂きました。図書館に置きたいと思えますので、興味のある人は見てみましょう。みんなのことを気にかけてくれる偉大な先輩に感謝ですね。